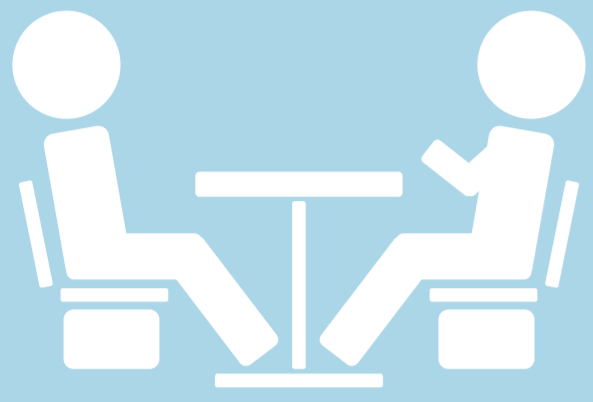


私の目標は

集まれる・楽しめる・チャレンジできる

遊び場をつくりたい

です！



時間帯を気にせず村のことを知ったり地産商品を買ったりちよつとみんなで集まっておしゃべりをしたり休憩したりお試し販売をしてみたり、講座やイベントを実施したりそんな「楽しそうなこともやったりする休憩スポット」を孺恋村に作る準備期間として、1年間活動をしてきました

所属課として…

移住定住の情報発信

移住関連のイベント、勉強会への参加
住む場所としての孺恋村の情報や魅力の発信
移住に関する各種配布資料の作成や改訂

協力隊として…

隊員の共同での活動機会創出

隊員が隊員を手助けしやすい環境作り
「やりたいことが同じ」を軸に、所属を超えた
隊員同士で地域活性を目指した活動の筋道作り

裁縫の技術提供・機会創出

ミシン練習からアイテム作りといったさまざまな
裁縫ワークショップの開催
服飾に興味がある・好きな人が集まれる場所作り

衣服のお直しをさせて
いただいたり作品
を使用していただいたり
裁縫講座を担当
させていただいたり
と今年から活動できた
こともありました



もっと！

来年は「つくる」1年に！

そんな私の今年度は

作って

星空マップの作成
空き家空き地相談会チラシの作成
移住イベント用POPやポスターの作成
移住検討者向けガイドブックの作成
SNS用素材の作成



話して

ラジオの収録・電話出演でイベント告知
移住オンラインイベント参加
音楽イベントMC参加
ワーケーション・移住イベント出展



手探りで交流しながら
勉強できた1年でした



協力隊員主催の
ワークショップ
に参加したり、
利用を目指して
いる敷地内で
イベント開催も
できました！



集まる・遊ぶ・衣料品の購入や相談

これら全て孺恋村で足りていない場所なんです…

衣料品については近隣やオンライン頼りとなることが少なくありません

集まるではこどもが集まって遊べる屋内施設、移住者や観光客など外から訪れた方や移住者同士が交流できる開けた場などが少ない上、営利目的で使えるチャレンジスペースもほぼ無く、集いの場＝公共施設が多いと感じます。誰でも入りやすく好きな時間に集まって何かできる場所を遊び場という形で提供し、**村内外の交流・コミュニティを繋ぎ発展させる場**となれば、訪れた・移り住んだといった際の**疎外感や孤独感の解消スポット**にもなれるのではないかと考えています

そんな遊び場があるよという**場所の宣伝、繋がり作り**として、まずは自分の服飾経験を使って、村内で**衣料品の製作・相談の場所作り**に挑戦する、**できた繋がりから新しいアイデアやモノ・コトを生み出す**を実践していきたいです

医療や交通に比べて生活に必須というわけではないため移住や定住に直結するとは言いにくいかもしれませんが、住みやすさ・暮らしやすさ・楽しさを底上げすることで**住んでみたい村**としての魅力を上げられるのではないかと考え、実現に向けて活動していきたいと思っています

裁縫とか遊び場作りって移住定住と関係あるの？

10秒で読める武藤の自己紹介



令和5年4月に着任。交流推進課で移住定住空き家に関する情報発信やチラシ・冊子・POPの製作を担当冬が好きな生き物なので夏が近づくと徐々にしおれる頭の中身はほぼ車と縫物とゲームとリサガスと冬と雪